

令和 元年 5 月 2 7 日（月）

国土交通省 関東地方整備局

東京港湾事務所

記者発表資料

東京港臨港道路南北線（海底トンネル）の沈埋函沈設が 7 月上旬頃に完了します ～このたび 6 函目の沈設が完了しました～

- 東京港湾事務所では、国際コンテナ戦略港湾である京浜港の一翼を担う東京港において、円滑な物流機能を確保するため、中央防波堤地区と有明地区を結ぶ海底トンネル『臨港道路南北線』（別紙 1）の整備を進めています。臨港道路南北線は、東京 2020 大会の際には、関係者輸送ルートとしての活用も想定されています。
- 臨港道路南北線では、沈埋函を海中に沈めて設置（沈設）する沈埋トンネル工法を採用しています。沈埋函は 7 函（1 号函～7 号函）を沈設します。1 函あたりの延長は 134m であり、これまでに国内で製作された沈埋函の中で最長となります。
- 現在までに 5 函の沈設が完了しており、このたび、6 函目の沈埋函（7 号函）の沈設が 5 月 23 日（木）に完了しました。（別紙 2）
- 7 月上旬頃には最終函（6 号函）を沈設し、海底トンネル区間が貫通する予定です。貫通後は、報道機関の皆様を対象とした現場見学会を開催する予定です。

東京港湾事務所ホームページ URL <https://www.pa.ktr.mlit.go.jp/tokyo/>

発表記者クラブ			
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、都庁記者クラブ、千葉県政記者会			
問い合わせ先			
	国土交通省 関東地方整備局	東京港湾事務所	
（工事に関すること）	副所長（技術）	渡部 わたなべ	武士 たけし
	前任建設管理官	澤田 さわだ	一洋 かずひろ
（現場見学会に関すること）	副所長（事務）	高谷 たかや	浩一郎 こういちろう
	総務課長	山田 やまだ	勝実 かつみ
電 話：03-5534-1360（代表）		F A X：03-5534-1369	

東京港臨港道路南北線について

東京港では、青海縦貫線等において、コンテナ車両等の集中により、交通量が容量を大きく上回る状態となり、渋滞が頻発しています。また、現在、中央防波堤地区では新しいコンテナターミナルの整備が進んでおり、今後コンテナ車両等が更に増加することが見込まれています。このため、中央防波堤地区と有明地区を結ぶ臨港道路南北線の整備を進めています。

なお、臨港道路南北線は、東京 2020 大会の際には関係者輸送ルートとしての活用も想定されています。



東京港臨港道路南北線の位置



青海縦貫線の渋滞状況

【工事の概要】（沈埋トンネル工法）

- ・ 沈埋函は造船所のドック等で製作し、完成後、現地に曳航し、海中に沈めて設置（沈設）。
- ・ 本事業では 7 函（1 号函～7 号函）を沈設。
- ・ 1 函あたりの延長は 134m。これまでに国内で製作された沈埋函の中では最長。



